「長期ビジョン」及び「総合戦略」に関する論点

「長期ビジョン」の趣旨

50年後に1億人程度の人口を維持することを目指し、 日本の人口動向を分析し、将来展望を示す

<論点>

I 人口の現状と将来展望

- 1. 日本の人口減少をどう考えるか。
- 2. 人口減少が経済社会に与える影響をどう考えるか。
- 3.「東京一極集中」の問題をどう考えるか。
- 4. 人口減少に歯止めをかけることの意味をどう考えるか。

Ⅱ 目指すべき将来方向と今後の基本戦略

- 1. 将来にわたって活力ある日本社会の維持に向け、目指すべき「将来方向」をどう考えるか。
- 2. 取組むべき「政策目標」をどう考えるか。
- 3. 今後、この問題にどのような姿勢で臨むべきか。

「総合戦略」の趣旨

「長期ビジョン」を基に、 今後5か年の政府の施策の方向性を提示する

<論点>

- I 取組にあたっての基本的姿勢
 - 〇どのような基本的考え方の下で取組を進めるのか。
 - ・中長期を含めた政策目標を設定し、効果検証を厳格に実施
 - ・「縦割り」を排除し、ワンストップ型の政策を展開
 - ・地方の自主的な取組を基本とし、国はこれを支援

Ⅱ 政策分野ごとの取組の例

- 1. 地方への新しいひとの流れをつくる
 - ・地方移住希望者の支援
 - ・企業等の地方移転・地方採用・遠隔勤務
 - ・地方大学等の活性化

<u>2. 地方にしごとをつくり、安心して働けるようにする</u>

- ・地域産業基盤の強化(人材、雇用、事業基盤等)
- ・個別産業の基盤強化(サービス産業、製造業、農林漁業、観光、医療福祉等)
- 3. 若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる
 - ・結婚・妊娠・出産・子育ての「切れ目」のない支援
 - ・多子世帯・三世代同居の支援
 - ・育休拡充など「働き方」の改革
 - ・企業・業界の取組支援

4. 時代に合った地域をつくり、安心な暮らしを守る

- ・中山間地域等の地域の絆の中で、小さな拠点における生活サービス支援
- ・地方中枢拠点都市及び近隣市町村、定住自立圏における地域インフラ・サービスの集約・活性化(地域の土地利用、公共施設・公共サービス・公立病院等の集約・活性化)
- ・大都市圏における高齢者医療・介護対策、国土形成計画の見直し

5. 地域と地域を連携する

・地方中枢拠点都市及び近隣市町村、定住自立圏における「地域連携」の推進